

令和6年度 子ども大学さやま・いるま

1. 実施体制

子ども大学さやま・いるま	学長	井上 俊哉（東京家政大学・東京家政大学短期大学部学長）
	副学長	滝嶋 正司（狭山市教育委員会教育長） 中田 一平（入間市教育委員会教育長）
子ども大学さやま・いるま 実行委員会	実行委員長	久篠 奈苗（東京家政大学地域連携推進センター所長）
	実行委員 （関係団体）	東京家政大学/狭山市教育委員会/入間市教育委員会

2. 事業内容

開催回数	3回	開催期間	令和6年7月20日～令和6年9月7日			
参加者数	50名	内訳	小学4年生	14名		
			小学5年生	24名		
			小学6年生	12名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	7 月 2 0 日（土） 1 4 : 4 5 ～ 1 6 : 2 5	 歌う前に、アルファベットの発音のこつを学びました！
生 き 方 学	会場	東京家政大学	
	講義名	「楽しくみんなで歌おう！！～英語の歌にtry～」	
	講師	東京家政大学 児童学部 初等教育学科 准教授 酒井 藤恵	
2 日目 午前	開催日時	8 月 2 4 日（土） 1 0 : 0 0 ～ 1 1 : 4 0	 赤ちゃんのお人形を抱っこ体験。
は て な 学	会場	東京家政大学	
	講義名	「性から生へ、命のはじまりを学ぼう！～愛情と奇跡でおこる尊い命の大切さを実感～」	
	講師	東京家政大学 健康科学部 看護学科 講師 荻田 珠江	

3. 実施内容

2日目 昼	開催日時	8月24日（土）	
		11:40～12:40	
	会場	東京家政大学	選んだ料理をみんなで楽しく食べました。
	講義名	昼食は学食体験！！「自分の好きなメニューを選ぼう！」わくわく！どきどき！お楽しみ！	
	講師		
2日目 午後	開催日時	8月24日（土）	
		12:55～14:35	
生 き 方 学	会場	東京家政大学	みんな集中して作品を作製しました。
	講義名	「臨床美術を体験してみよう！～アートで学ぶコミュニケーション～」	
	講師	東京家政大学 子ども支援学部 子ども支援学科 教授 保坂 遊	

3. 実施内容

3日目	開催日時	9月7日（土）	
		14:00～15:40	
は て な 学	会場	東京家政大学	
	講義名	「“運動神経がいい”ってどういうこと？～ゴールデンエイジにおける身体（からだ）の動きとけがの予防～」	
	講師	東京家政大学 健康科学部 リハビリテーション学科 講師 森下 佑里	
			からだの動きを実践しながら学びました。

4. 参加者の声

参加した子供の声（感想）	・昼食を学食で食べたことが楽しかったです。私は「にこチャンカレー」を食べました。今までに食べたことのないくらいおいしかったです。また、食べたいです。 ・一番おどろいたのは、美術で病気（認知症）が治ることがすごいと思いました。学生のお姉さんたちが優しくてよかったです。 ・いろいろな知識が深められました。私が特に楽しかったのは、2日目の1限目の命の授業です。私が生まれた時の大切さなどを教えてもらい、良かったです。次回も命（赤ちゃん）についての授業をしてほしいです。 ・学校ではやらないことができました。いろいろな体験ができました。 ・英語の歌には興味があったので、英語の歌の授業が楽しかったです。知っている歌も知らない歌も覚えられたので、良い体験になったと思います。 ・運動神経の授業では、なぜ椅子から立つと出来るのに、床からやると出来ないのかが不思議に思いました。沢山動くことで楽しく遊べる事が出来ました。運動はどちらかというと「楽しくない」と思っていたけれど、こんなに楽しいのが運動なんてびっくりしました。
保護者の声（感想）	・いろいろ生命の誕生は神秘的だと思った、命は大切だと思ったと話してくれました。 - 学食が美味しかったと喜んでいました。3回目のゴールデンエイジについても、普段、運動を頑張っている所以興味がある様です。とても丁寧にご対応頂いているので、安心して子供を預ける事が出来ました。ありがとうございました。 ・助産師を目指しているようなので、2日目に行われた性についての講義に大興奮していました。まだ4年生ということもあり、1日目の英語は少し難しかったようですが、楽しんでいました。小学生にも分かりやすい内容で講義してくださっていたとのこと、感謝致します。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。 ・アートの授業がとにかく楽しかったようです。もっとやりたかったと申しております。家に帰って来てから、授業内容を話してくれました。（学校の授業ではあまりない）何かしら得るものがあったようです。また、参加したいと言っています。 ・今回の授業テーマはどれもとても興味深く、子どもも楽しみにしていました。受講後の感想はとてもためになって有意義だったと感じています。来年も参加したいと話しているので、また来年度楽しみにしたいと思っています。小学校では、体験できないような内容深いものを期待しています。